

千間地区津波避難タワー (千間命タワー)



施設概要

収容可能
人数

200人

避難フロア
までの高さ

4.6m

工事費

1億9千万円

特記 事項

- ◇円滑な避難を可能とするため、階段の幅を広くした上で、一段一段の高さを小学校と同程度としています。また、階段下には、自力で階段を登ることができない方を搬送するため、担架を備え付けています。
- ◇大地震発生時は、地震解錠ボックスが解錠(震度5弱以上)することにより、鍵が取り出せるため、施設内に入ることができます。
- ◇避難フロアには、災害発生から2日間を過ごすために必要な物資を保管する備蓄倉庫を設けています。

愛称等 について

- ◇本施設の愛称は、一色東部小学校6年の増山翔大さんによるものです。(応募総数203件の中から決定)
- ◇本施設に掲出している看板は、一色中学校3年の小山花佳さんがデザインしたものです。(応募総数216件の中から決定)



西尾市防災マスコット
「ぼうさいくん」

津波避難タワーの愛称と看板デザイン

一色町千間地区 「千間^{せんげんいのち}命タワー」

1人でも多くの命が助かるように／一色東部小学校6年生 増山^{ますやま}翔^{しょう}大^たさん

看板デザイン／一色中学校3年生 小山^{こやま}花^は佳^{なか}さん



工事概要

工 事 名 : 津波避難タワー建設工事【千間地区津波避難タワー（仮称）】

工 事 場 所 : 西尾市一色町千間戊改上46番地1

発 注 者 : 西尾市危機管理局危機管理課

設 計 : 株式会社 阿波設計事務所

工 事 監 理 : 株式会社 榊原設計室

施 工 : 株式会社 盛南組

建 物 概 要 : 鉄骨構造2階建て 延床面積 317.34㎡